



平成 2 9 年度業務概況書について

区 分	議決	対象範囲	法人全体
エグゼクティブサマリー 1. 運用実績：平成29年度の収益額は+10兆810億円(市場運用開始以降+63兆4,413億円) 平成29年度の収益率は+6.90%(市場運用開始以降+3.12%) 平成29年度末現在の運用資産額は156兆3,832億円 2. 年金財政に与える影響：実質的運用利回りは累積で3.01%(財政計算上の前提は0.09%~0.14%) 3. 主要な取組みの概要：①ガバナンス改革(経営委員会及び監査委員会の設置)、②ユニバーサル・オーナーかつ超長期投資家としての活動、③運用受託機関とのアラインメント(連携)の強化、④オルタナティブ投資の本格的な開始			
バックグラウンド ○ 年金積立金管理運用独立行政法人法(平成16年法律第105号)第26条第1項に基づき、年金積立金の資産額及びその構成割合並びに運用収入額その他厚生労働省令で定める事項を記載した業務概況書の作成・公表を行うものである。		公表方法 ○ 最終的には3,500部を印刷。 ○ PDFファイルでホームページに掲載。 ○ 個別銘柄開示についても同時に公表。 ○ 資料編の一部のデータはエクセルファイルをホームページに掲載。 ○ 今後、英訳作業を進めて英語版も公表。	
今後の予定 ○ 6/28 第12回経営委員会で議決 ○ 6/29 原稿を入稿し印刷開始 ○ 7/6 公表(理事長会見及びホームページに掲載)		その他	